



- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は都全体として**警報レベル**が続いています
- ・咽頭結膜熱（プール熱）は都の定点当たり報告数が2.72と、**警報レベル**が続いています。
- ・インフルエンザは都の定点当たり報告数が18.08と、**注意報レベル**が続いています。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数が増加傾向にあり、注意が必要です。

## 全数報告対象疾患

- （五類）侵襲性肺炎球菌感染症 1件
  - ・（80代男性）血清型は未実施、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、肺炎球菌ワクチン接種歴は接種なし
- （五類）梅毒 2件
  - ・（20代男性）病型は早期Ⅰ期、感染地は国内、感染経路は同性間性的接触
  - ・（30代男性）病型は早期Ⅰ期、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触

## 定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数  2023 北区  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)  2023 東京都

### 新型コロナウイルス感染症

※令和5年5月8日より定点把握対象疾患に移行しました。



## Topics

## 感染性胃腸炎にご注意ください！

「下痢」「嘔吐」「吐き気」「腹痛」を主な症状とする感染性胃腸炎は冬の時期に多くなります。ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、**人から人へ感染**する場合と、**汚染した食品を介しておこる食中毒**に分けられます。正しい対策ポイントを知り、感染予防をしましょう。

### 【対策ポイント①こまめな手洗い】

感染性胃腸炎の主な原因となるウイルスは**アルコール消毒の効果が乏しいため**、手洗いをきちんと行うことが大切です。特に排便後、調理の食事の前には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

### 【対策ポイント②二枚貝は十分に加熱】

カキなどの二枚貝を調理するときは、**中心部まで十分に加熱**しましょう。  
(中心温度85~90℃で90秒間以上の加熱が必要)

### 【対策ポイント③吐物やふん便は適切に処理】

吐物やふん便は、**次亜塩素酸ナトリウム**を使用し、適切に処理しましょう。  
また、処理の際は使い捨ての手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

### 感染性胃腸炎の治療

ウイルスを原因とする感染性胃腸炎には特別な治療方法はなく、つらい症状を軽減するための処置（対症療法）が行われます。乳幼児や高齢者では下痢等による脱水症状を生じることがあるので、早めに医療機関を受診しましょう。特に、高齢者は嘔吐物が気管に入り肺炎を起こすことがあるため、体調の変化に注意しましょう。

# 定点把握対象疾患

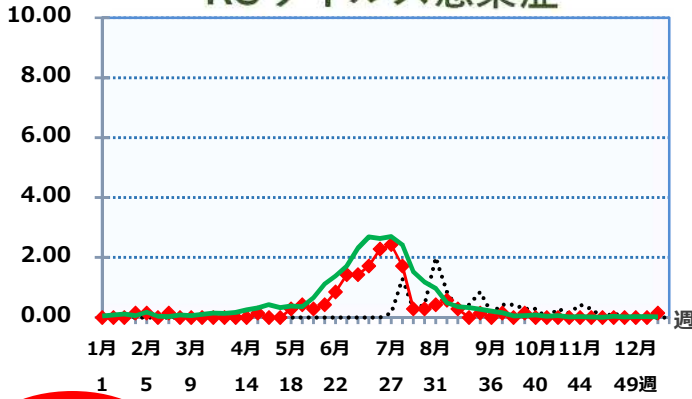
定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2022 北区  
 ◆ 2023 北区  
 — 2023 東京都

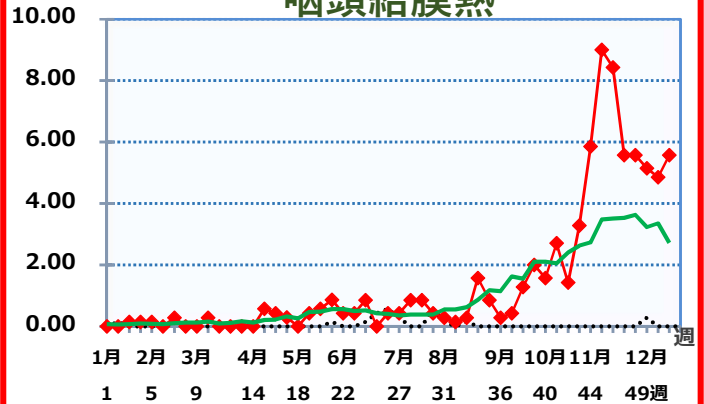
**警報**

警報レベルが続いており、注意が必要です。

## RSウイルス感染症



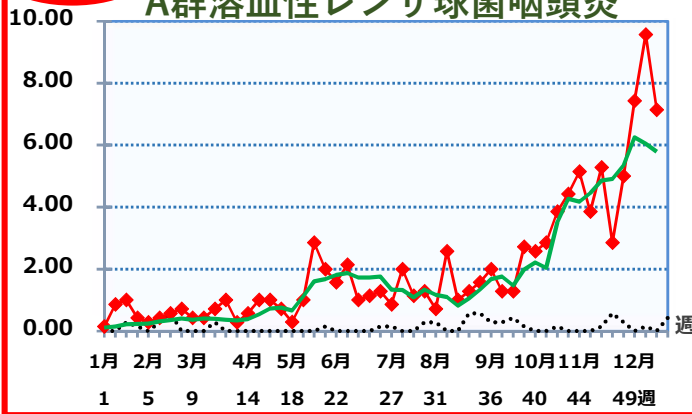
## 咽頭結膜熱



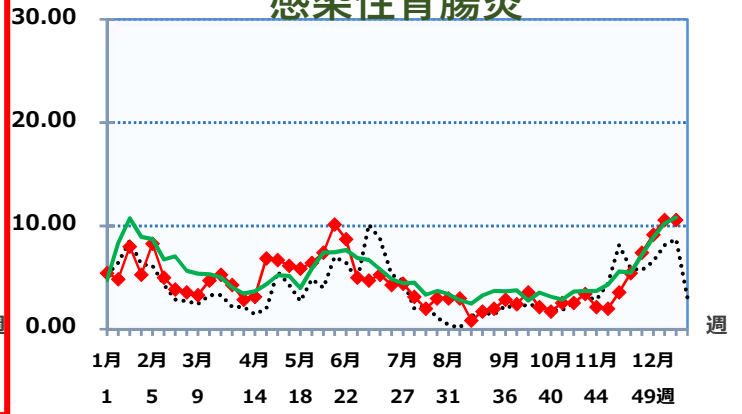
**警報**

警報レベルが続いており、注意が必要です。

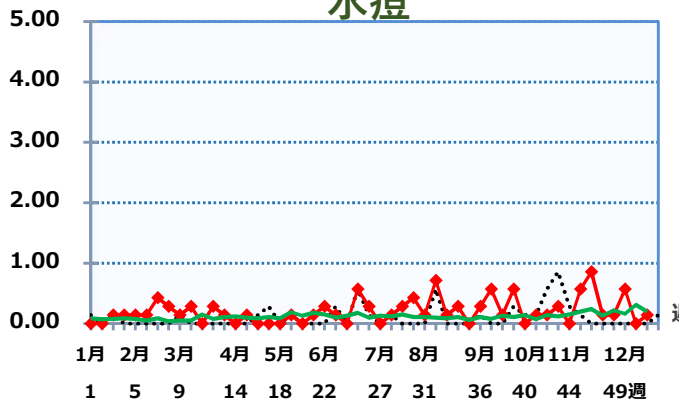
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



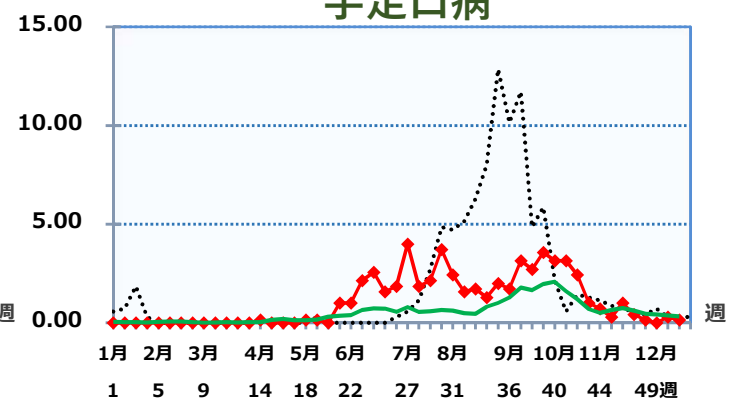
## 感染性胃腸炎



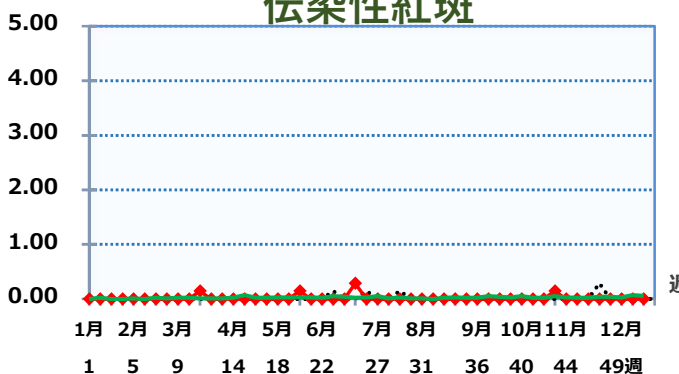
## 水痘



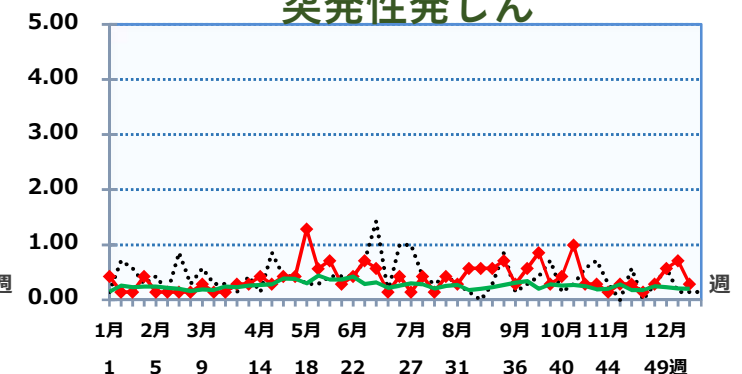
## 手足口病



## 伝染性紅斑



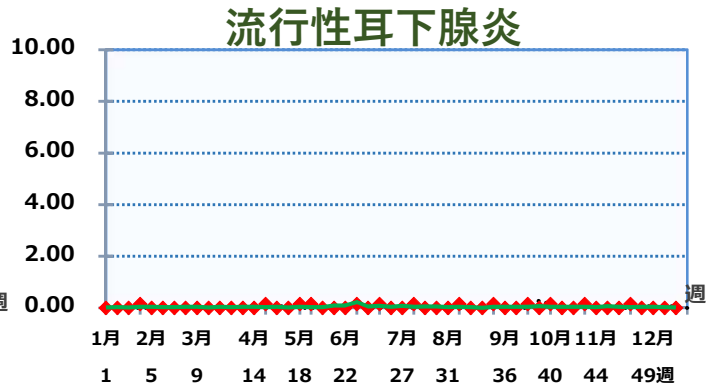
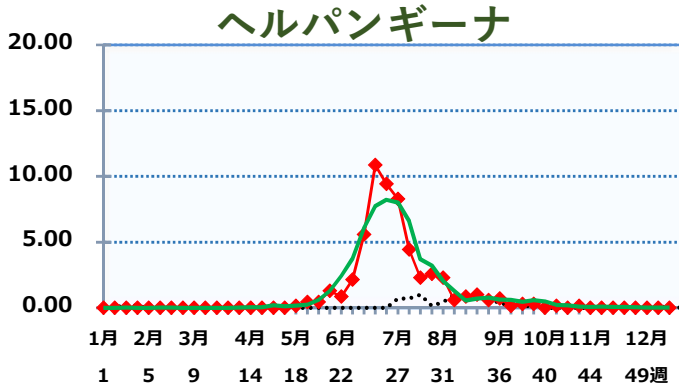
## 突発性発しん



# 定点把握対象疾患

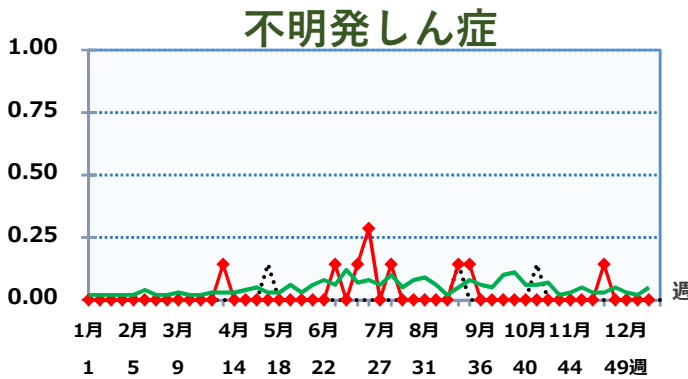
定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2022 北区  
◆ 2023 北区  
— 2023 東京都



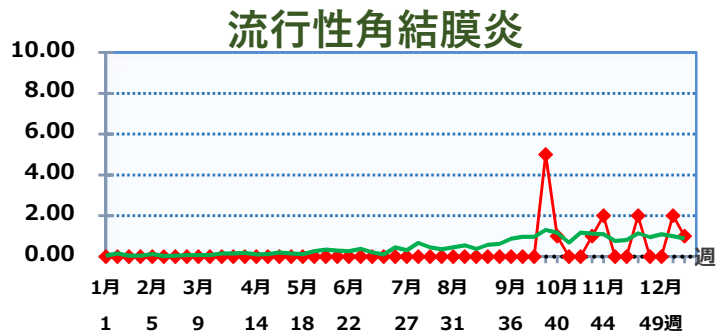
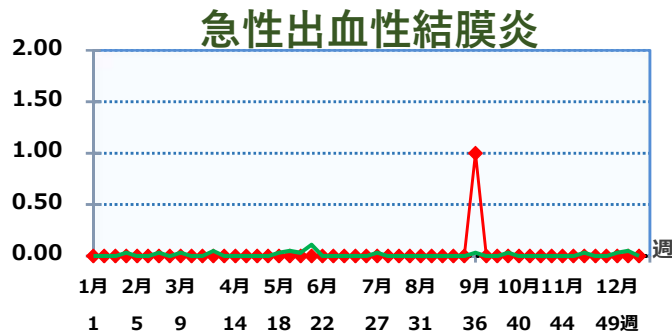
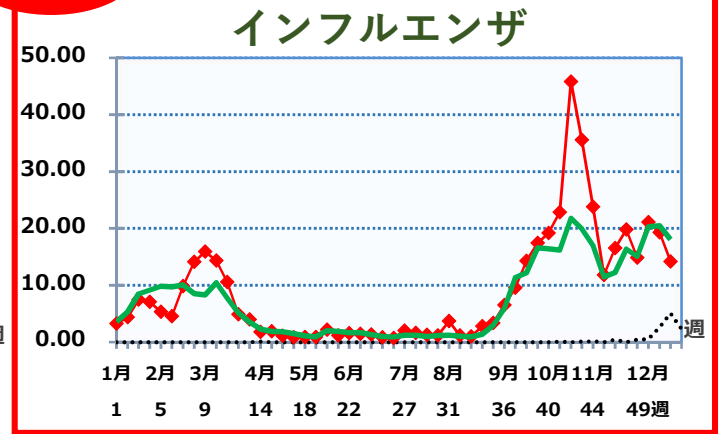
## 川崎病

北区 : 定点医療機関当たり患者報告数 : 0.00  
 東京都 : 定点医療機関当たり患者報告数 : 0.00



**注意**

注意報レベルが続いており、注意が必要です。



## 性感染症 (2023年11月分まで) ※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

2023年12月分は2023年第53週号にて掲載予定です。

